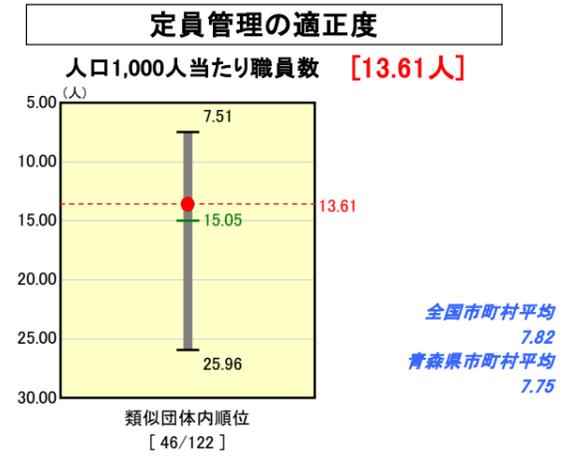
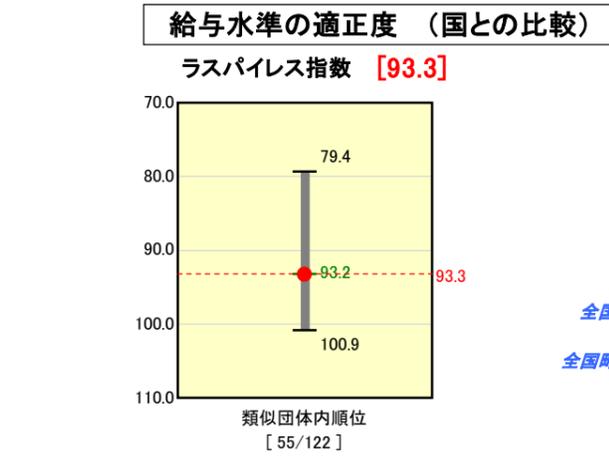
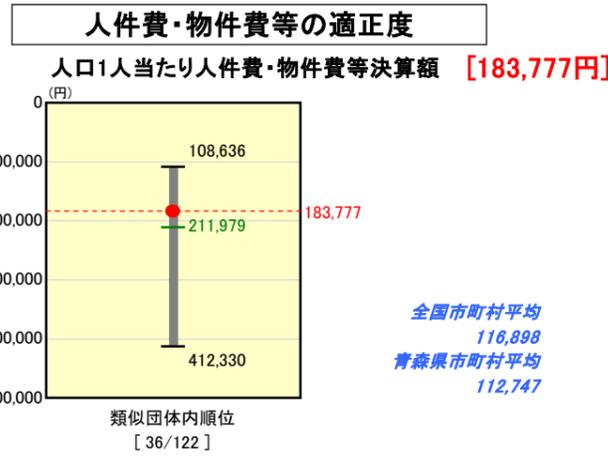
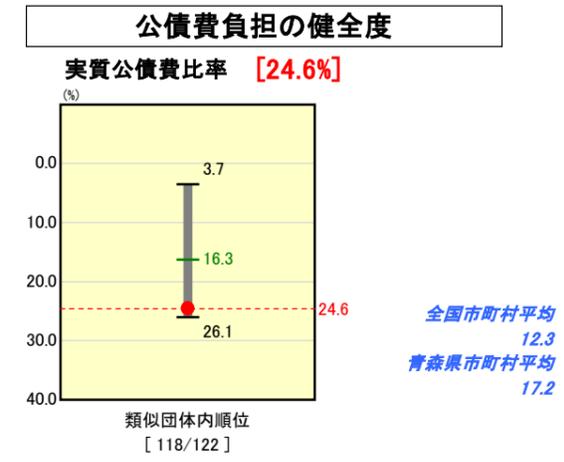
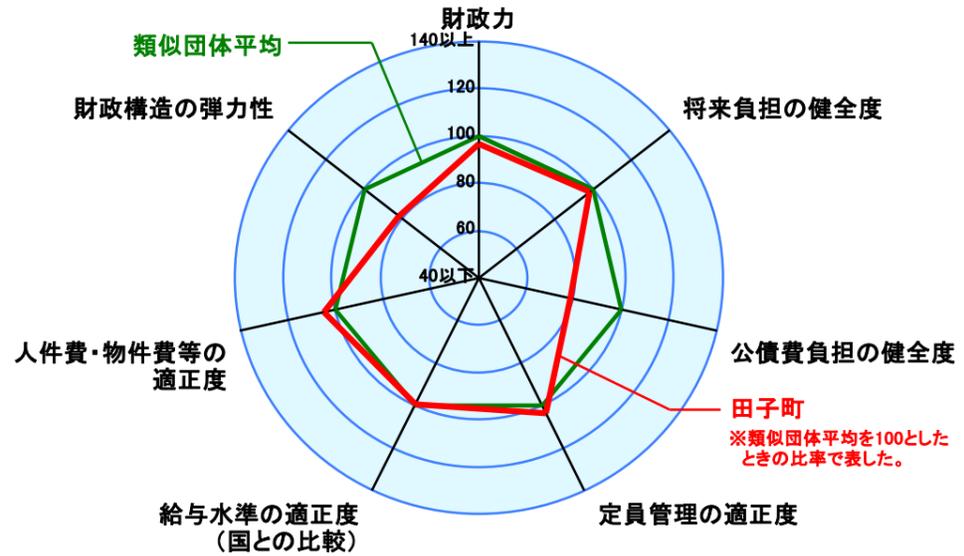
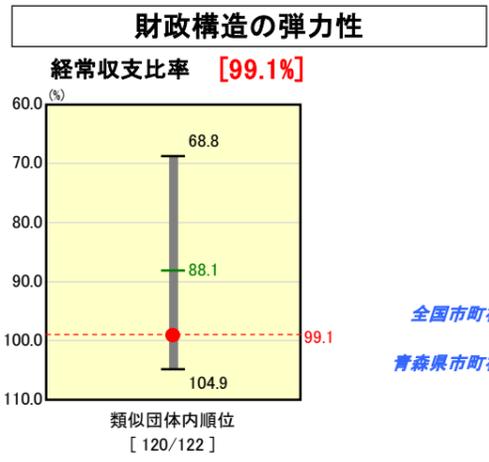
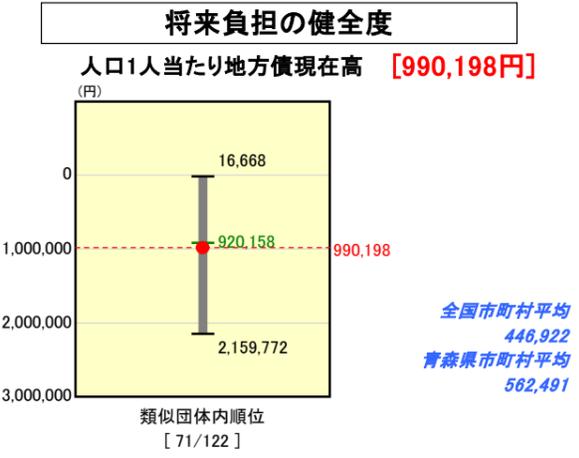
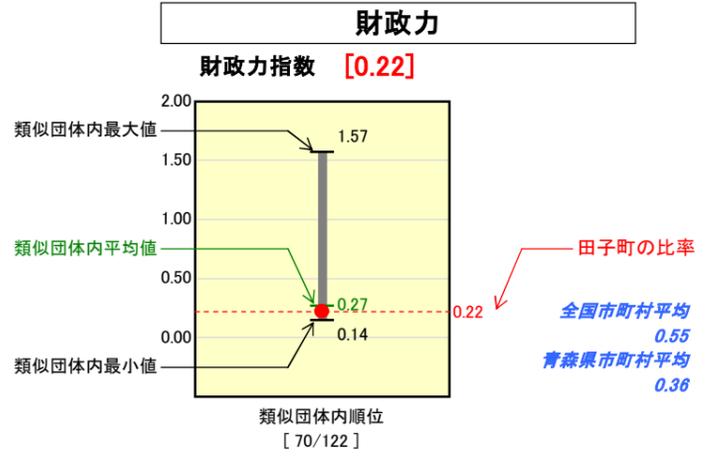


市町村財政比較分析表(平成19年度普通会計決算)

青森県 田子町

| | | |
|------|-----------|-----------------|
| 人口 | 7,056 | 人(H20.3.31現在) |
| 面積 | 242.10 | km ² |
| 歳入総額 | 4,015,008 | 千円 |
| 歳出総額 | 3,916,828 | 千円 |
| 実質収支 | 74,464 | 千円 |



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。
※平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。
※ラスパイレス指数及び人口1,000人当たり職員数については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目に係るデータのグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

【財政力指数】
人口の減少や全国平均を上回る高齢化率(平成19年度末32.3%)に加え、長引く景気の低迷による地方税の減収等により財政基盤が弱く、類似団体平均を0.05ポイント下回っている。今後は、町税の徴収対策、町有財産の売り払い等による歳入確保対策や、事務事業全般の見直し等歳出の徹底的な削減を図り、財政基盤の強化に努める。

【経常収支比率】
公債費の比率が大きいことや特別会計に対する繰出金が増加したことにより類似団体平均を11.0ポイント上回っている。今後は公債費の繰上償還及び新規発行債の抑制による公債費負担の平準化、特別会計に対する繰出金の抑制に努める。

【実質公債費比率】
繰上償還の実施等により、償還額の平準化対策を講じているが、類似団体平均を8.3ポイント、全国市町村平均を13.8ポイント上回っている。一部事務組合の負担金の減少等により平成18年度をピークに減少に転じているが、今後も緊急度・住民ニーズを的確に把握した事業の選択、新規発行債の抑制等により実質公債費比率の適正化に努める。

【人口1人当たり地方債現在高】
類似団体平均より約7万円、全国市町村平均より約54万円上回っており、新規発行債の抑制、計画的な繰上償還等を

実施し、将来負担の健全化に努める。

【ラスパイレス指数】
財政健全化計画に基づく全職員の給料月額1%カットの実施しているが、類似団体平均を0.1ポイント上回っている。今後も社会経済情勢の変化や地方公務員制度の動向を踏まえ、給与制度や諸手当の更なる適正化に努める。

【人口1,000人当たり職員数】
財政健全化計画に基づく課等の統廃合、事務事業の見直し及び退職者の不補充等により、類似団体平均を1.44人下回っているものの、全国市町村平均の1.7倍となっているため、今後は定員適正化計画に基づき一層の定員管理に努める。

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】
人件費では給与カットや退職者不補充等、物件費では指定管理者制度の導入等により対前年比0.8%減少となっている。類似団体と比較すると約13.3ポイント下回っているものの、全国市町村平均と比較すると約1.6倍となっているため、今後はこれらの対策を講じていくとともに一層の削減に努める。